

公共施設再生計画(素案)  
説明会・意見交換会における  
会場での質問・意見

- 建物の老朽化や財源不足から統廃合はやむを得ない。
- 各期ごとの事業費と財源、人口を知りたい。
- 公民館の小学校への複合化について、イメージがわからない。
- 利便性が高いほうがいい。質よりも量。近くにあることが重要。歩いていけないと意味がない。
- 子どもにやさしい施設が必要。母親を便利にする施設だけが子育て施設ではない。子どものための施設機能が必要。
- 複合施設としての学校施設は、人を手当てすれば済むか？
- 機能をできる限り残すとはどういうことか？
- 実籾小、大久保東小、屋敷小、実花小の統廃合を検討すべき。
- 過去の普通建設事業費実績の内訳を教えてください。
- ガス井の地上利用を検討すべきだ。
- 赤道(あかみち)の統合・売却を行うべきだ。
- 普通財産の売却は進んでいるのか。
- 国に要望すべきである。
- まちづくりの話かと思った。どのような街にしていくか考えるべき。
- 地域活性として盛り上げる話題を。
- 基本構想やまちづくりの話が先にあるべき。
- 大久保公民館・市民会館の再生に興味がある。
- 鉄筋コンクリート造の建物の寿命を延ばすべきだ。50年は短い。
- 小学校のコミュニティ拠点化と統廃合の関連はどうするのか？
- 学校施設再生計画との関連はどうなるのか？

- 施設を統廃合したら、避難所がなくなるのではないか？
- 説明会・意見交換会の意見は反映されるのか？
- 施設更新に対する積立基金をつくるべきだ。
- 長寿命化するべきだ。大規模修繕、予防保全が大切。
- 中央図書館は作るべきだと思う。
- 複合化した後の駐車場の不足はどう補うのか？
- 「空き教室」という表現と「余裕教室」の表現の違いを教えてください。
- 未利用地の売却シミュレーションを行うべきだ。
- 公民館を民営化すると聞いたがどうなるのか？ → 指定管理者制度
- 未利用地の売却にあたって、都市計画上の位置づけは？ → 高さなど
- 袖ヶ浦西幼稚園の跡地利用はどうなるのか？
- 団地に若い世代を引き込まなければならない。
- 埋立で南側に市域が広がったのだから、中央館的役割を果たす図書館、文化ホールを市役所の横に作るべきだ。大久保の市民は反対するだろうが、それはしかたない。
- 大久保に今まで市民会館があったという先入観を捨てるべきだ。
- まちづくりの計画が見えない。
- コミュニティバスなどの移動手段と連携して考えてほしい。
- サステナブルな財源を考えるべきだ。
- 保育園の考え方については、どうなっているのか？
- 面積と人口の数字を示してほしい。
- 津田沼小建替え後に公共施設再生の話が出てきた。不信感が募る。
- 菊田保育所の耐震工事のやり方がおかしい。

- 菊田保育所について、プレハブでは環境が悪い。
- メンテナンスしない施設が多いので、しっかりやるべきだ。
- 大久保こども園の話をも早く聞かせてほしい。
- 財源不足について、今の習志野市は県内での順位を知りたい。
- 2～3期の予測について、今後どのようにコミュニケーションをとっていくのか？
- 少子化による学校の統廃合は距離が遠くなるから許せない。
- 統廃合の善悪より、生活導線にあわせて利便性向上を。
- 大久保地区生涯学習施設の再生について、スケジュールと利用団体への周知を知りたい。
- 平均単価について知りたい。
- 資金調達について、未利用地の売却とあるが、統廃合によるもののみなのか？
- NHKの報道は許せない。
- 職員でプロジェクトチームを組んだらどうか？
- 自分の地域さえ話し合えればよい。ほかの地域のことには知らない。
- 小学校の統合は困る。
- 避難所のキャパシティを危機管理課と調整すべき。
- 袖ヶ浦小の学童は3.11のとき逃げ場がなかった。
- もう習志野市には住まない。出ていく。
- 現状を直視して対策をみんなで話し合うべき。
- 袖ヶ浦こども園の時、「計画は決定ではない」と行政は言い続け、私たちは反対したのに。だから今回も行政は信じられない。

- 試算の建築費は問題がある。東習志野こども園は高圧電力の契約となっているが、私の知り合いの電気工事の業者は、保育所程度の電力は弱電で十分だと言った。行政はゼネコンの言うことを丸呑みするな。
- 財政的に厳しいのに、庁舎や大久保公民館の建替えはゼネコンの言いなりだ。
- 財政が厳しいと言われても信用できない。どん底の状態を見せるべきだ。
- チラシに統廃合の施設名を入れて、危機感を持たせるべきだ。
- 廃止とか、やみくもに不安をあおるのは許せない。
- 財政の詳しいシミュレーションが必要だ
- まちづくりの視点が足りない
- 私の子どもは荷物が重たいと言って泣いていた。学校が遠くなるのは許せない。
- 普通建設事業費に津田沼駅南口の開発のお金は入っているのか？
- 国・県の考え方はどうなのか？
- 習志野の幼稚園と保育所は地域に根差していた。今後もこの流れは続けていってほしい。
- 教育的な政策と施設の問題は併せて考えているのか？
- 菊田公民館の機能継承はどのようなものか？
- 習志野の小学校は放課後に学校で遊ばせてもらえない、
- 子どもの居場所づくりを考えてほしい。
- 第2案が最新案なのか？
- 説明会の案内をもっと広めたい
- 工事期間中の施設利用はどうなるのか？
- 公民館利用者は高齢者が多いので遠くなると困る
- 公民館は近くにあればよいというわけではない。要は内容だ。

- 建替経費試算額670億円というのは見積もりを取ったのか？
- 物価が下がっているので、業者をたたけば工事費は半額になる。
- 小学校は全国にあるから、ちょいちょいと工夫すれば設計費はタダになる。行政はどのように交渉すべきだ。
- プールは学校に作るべき。民間は信用できない。
- 将来の負担の話よりも、利用者の声を聞くのは当然だ。
- 今の日本は国力があるから、もっと施設を作って豊かになるべきだ。
- 平成50年までの完璧な計画を作るべきだ
- プラネタリウムは千葉にも白井にもあるので、復活させるべきだ。
- 教育委員会はきちんと意見しているのか？反映されているのか？
- マンションでは当たり前、建替積み立てをしてこなかったのはなぜか？
- 建物を修繕して、寿命を延ばすべきだ。
- 幼稚園・保育所は毎日行くから近くにあるべきだ。
- 市民が集まる場所が必要だ。
- 施設を建替えるお金なんて大したことはない。借金して建てればよい。
- 市民は具体的な手段を考える必要はない。それは行政の仕事だ。
- なんでも役所が悪いと騒ぐ人の意見が、市民の意見だというのはおかしい。
- ただ反対するだけで、考えることをしなくて果たして市民と言えるのか？